

# 「七城中学校だより」 ～一步前進～ 文責 野村

七城中学校だより（七城中：校長室）第6号 R3.6.11

## ○水泳の授業に向けてプール掃除

まだ、梅雨真ただ中ですが、水泳の授業に向けてプール掃除を行いました。

水泳の学習の特徴は、水泳の技術習得、水の事故を未然に防ぎ水中での安全性を確保すること、更には生涯スポーツの一つとして水泳を楽しむこと等を目的に実施されます。子どもたちは、50メートルという恵まれた環境の中、プールをフルに活用し学習していきます。

子どもたちが実技を通し学習目標を達成できればと思っています。ちなみに菊池管内で50メートルのプールが設置してある学校は七城小・七城中と大津中のみです。



プール掃除の様子

## ○先生を対象にしたパソコンタブレット活用オンライン研修



リモートによる職員研修の様子

6月9日(水)の校内研修で、タブレット活用研修を実施しました。子どもたちが、今後タブレットを活用して授業や家庭学習に取り組み、学びを深めていけるよう、菊池市教育委員会のサポートのもと、講師の先生（東京）からオンラインにて指導をしていただきました。

子どもたちは、今後、授業の中で学習内容の確認、授業内容の振り返りを行ったり、家庭にタブレットを持ち帰り、授業の予習や復習に取り組んだりすることができます。また、個に応じた不得意教科の克服にも大いに役立つものとなります。授業の中での使用や家庭での活用の詳細については、本校での研究の中でも推進していきたい

と思います。まずは教職員が知識や技術の向上を図り、子どもたちが学力向上を目指し、日常的に活用していく環境づくりを行って参ります。

## ○七城中の理科担当の布田賢次郎先生が、七城小6年生の理科の授業に入っています

七城地域は、1小学校に1中学校で、これまでも地域の幼稚園及び保育園とともに幼保小中連携推進事業に取り組んできました。この取り組みは、子どもたちの発達段階に合わせて学校と幼稚園・保育園が連携し、情報交換等を行いながら教育活動等を推進することを目的としています。小学校から中学校に進学する際には、教科ごとに指導する先生が変わる等、教育システムも大きく変化します。そのために、小学校から中学校への移行の難しさがあり、いわゆる中1ギャップがあるといわれています。七城地区では園から小学校、中学校へのスムーズな接続を図るために様々な取り組みを行っています。今年度からその一環として、中学校の教科担任制の専門性を生かし、小学校で授業を行うことで中学校へのスムーズな接続を図っています。今年度は6年生の理科においての実施となりましたが、今後、少しずつその他の教科でも連携を図っていければと思っています。



左は七城中 布田賢次郎先生  
右は七城小 麻生 弘幸先生

今年度は6年生の理科においての実施となりましたが、今後、少しずつその他の教科でも連携を図っていければと思っています。